

跡見学園女子大学
人文学フォーラム

執筆者紹介 (敬称略)

石田 信一 ISHIDA Shinichi (教授/西洋史)

加藤 大鶴 KATO Daikaku (准教授/日本語学)

クリストファー・ブルスミス

BULLSMITH Christofer (准教授/現代哲学・言語教育等)

小仲 信孝 KONAKA Nobutaka (教授/日本近代文学)

笹島 雅彦 SASAJIMA Masahiko (教授/国際関係論)

杉本 昌裕 SUGIMOTO Masahiro (教授/美術・工芸・教職)

寺本 敬子 TERAMOTO Noriko (講師/フランス近代史、日仏交流史)

共著者：楠家重敏 KUSUYA Shigetoshi (杏林大学客員教授/日英文化交流史)、

塩田明子 SHIODA Akiko (慶応義塾大学非常勤講師/日仏交流史・言語学)

長谷川幸代 HASEGAWA Yukiyo (講師/図書館情報学・社会情報学)

藤崎 康彦 FUJISAKI Yasuhiko (教授/文化人類学)

水谷 長志 MIZUTANI Takeshi (教授/図書館情報学)

峰松 和子 MINEMATSU Kazuko (准教授/英語教育・第二言語習得)

矢島 新 YAJIMA Arata (教授/日本美術史)

編集後記

第十七号をお届けします。

今号は二つの特集を組み、特集「情報を編む／解く」に二編、特集「ことばの世界(2)」に四編をお寄せいただきました。また論文三編、研究ノート三編をご投稿いただきました。図書館情報学から、言語、哲学、美術、文学、歴史、文化人類学の分野にいたるまで、人文学科の広がりが見える多彩なラインナップとなりました。

表紙は、台北の故宮博物院に収蔵される跡見花蔭筆《花鳥図画帖》より「蠟梅山雀」を掲載いたしました。美術の視点から解題をご執筆くださいました矢島新先生に御礼申し上げます。

本年三月をもって岩田秀行先生、篠塚二三男先生、杉本昌裕先生、藤崎康彦先生が定年でご退職を迎えられます。先生方の今後のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

最後になりましたが、お忙しいなか本誌の完成にご協力いただきました関係各位に心より謝意を表します。

(編集担当)